

◇ 祝日・休日の

ごみ収集を検討せよ

◇ ユニバーサル就労支援へのアプローチは



小野寺 俊朗

問 可燃ごみ及びリサイクルごみについては、祝日・休日のごみ収集の要望がありますが、検討状況を伺います。

答 燃やせるごみについては、連続して収集指定日が祝日や休日に当たった場合には、いずれか1日を特別収集しています。リサイクルできるごみは収集回数が月2回から毎週に増えたことから、祝日や休日の収集は行っていないです。

問 障害の有無に関わらず、さまざまな理由で働きづらさを抱えた方々が働けるように支援するユニバーサル就労という取り組みがある方が、本市では対象者となる方々にどのような就労支援を行っていますか。

す、さまざまな理由で働きづらさを抱えた方々が働けるように支援するユニバーサル就労という取り組みがあります。本市では対象者となる方々にどのような就労支援を行っていますか。

◇ 磯焼け対策の具体的な取り組みは

◇ 学校統合の

現行計画の見直しを



熊谷 雅裕

問 ホタテ半生貝のへい死は原因不明とありますが、未だに究明されていないのはなぜですか。

答 いろんな要因が考えられますが、特定できていません。

問 磯焼け対策として海藻の生育に必要な鉄分を海水中に供給できる「鉄鋼スラグ」の活用を提案

しますが見解を伺います。市が（仮称）磯焼け対策会議を10月に設置し、市も参加して有効対策を検討します。その中で対策のひとつとして考えられます。

ル作成が先と主張しました。市税徴収率が県内ワースト2となつていますが、今後の対策を伺います。

しますが見解を伺います。市が（仮称）磯焼け対策会議を10月に設置し、市も参加して有効対策を検討します。その中で対策のひとつとして考えられます。

問 本年1月より債権管理条例が施行されましたが、私は条例制定より債権管理の統一やマニユアルについては、実践的

なノウハウを示した徴収マニユアルの作成を進めています。

に関する相談窓口として宮城県が設置している「障害者就業・生活支援センターかなえ」と生活困窮者自立支援法に基づく相談窓口として市が特定非営利活動法人ワーカーズコープに委託し設置している「ひありんく気仙沼」があり、さまざまな事情により就労プランクが長い方やひきこもり状態、コミュニケーションが苦手な方など、働きづらさを抱えた方々も支援の対象として幅広く相談を受けています。「ひありんく気仙沼」では、相談者が抱えているさまざまな課題に対し、関係機関と連携しながら、就労を希望する方にはハローワークや沿岸地域就職サポートセンターへの同行訪問など伴走型の支援を実施しています。

なノウハウを示した徴収マニユアルの作成を進めています。

今後の対策として、研修会等で従来の徴収方法を見直し、徴収率の向上を図っていきます。

問 義務教育環境整備計画の第3段階において、学校統合しても学校規模適正化の基準に合致し

ません。員数合わせのごとく学校統合を押し進めることは子供にとっても地域にとっても良くないと考えます。計画を見直し当市における将来の学校の在り方を再構築すべきではないでしょうか。

子ども・生徒数を基本とし、学校配置を勘案した現行の計画を進めます。少子化の状況を鑑みると再度の計画策定は否定できませんが、現時点では実現を目指すべきと考えます。

今後の対策として、研修会等で従来の徴収方法を見直し、徴収率の向上を図っていきます。

義務教育環境整備計画の第3段階において、学校統合しても学校規模適正化の基準に合致し

ません。員数合わせのごとく学校統合を押し進めることは子供にとっても地域にとっても良くないと考えます。計画を見直し当市における将来の学校の在り方を再構築すべきではないでしょうか。